



# 梅島小だより

5月号  
令和7年4月30日  
足立区立梅島小学校  
校長 瀬谷 智代

## 家庭学習の習慣化

校長 瀬谷 智代

さわやかな新緑の季節を迎えました。子供たちは新しい学年での生活に慣れてきました。学習と生活の規律を確立しながら、目標に向かって様々な取り組みを進めています。

子供たちには、小学校の6年間に基本的な生活習慣をしっかりと身に付けることが大切であると考えています。その中でも人の話をよく聞くこと、自分のことは自分であること、人に迷惑をかけないことなど、集団で生活するうえで、とくに身に付けておかなければならないことがあります。

家庭学習においては、自分から机に向かう習慣を付けることが大切です。宿題があるから仕方なく学習するとか、人に言われたから机に向かって学習するなど、受け身的な学習では決して長続きしません。毎日学習していくと、学習の仕方が分かるようになり、分からないことがあると自分で分かる方法を見つけられるようになります。そして、すずんで学習する楽しさに気付くようになっていきます。

家庭学習は、学校で学習したことを復習したり、さらに興味をもって調べたりすることで、いっそう学習を深める機会となります。自分で興味をもって学習を進めることは、自分の知的財産を増やすことにつながります。この学習する態度こそ生きる力と言えます。このような家庭学習の習慣化は、今後進学するとき、自分自身の大きなエネルギーになっていくものと思います。梅島小学校では、子供たちに家庭学習への意欲を高め習慣化するために、毎年、5月、9月、1月に家庭学習週間を設定して取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いいたします。

【お知らせ】1年学年担当の伊藤 美寿穂教諭は、出産のため4月19日から休暇に入りました。